日本赤十字社 鳥取赤十字病院
Japanese Red Cross Society

進取果敢

Building Tomorrow's Healthcare

鳥取赤十字病院で、

あなたの“はじめの一歩”を。

鳥取赤十字病院では、未来の医療を担う仲間として、研修医を募集しています。
ここには、患者さん一人ひとりとしっかり向き合える環境があります。
多くの症例を経験しながら、ベッドサイドでの丁寧な診療を学び、
地域に寄り添う医療の本質にふれることができます。
指導医との距離も近く、どんな小さな疑問にも丁寧に応えてくれる風土が根付いています。
医師としての土台を築くこの時期に、
「安心して学べること」「本気で成長できること」を大切にしたい。
そんなあなたに、ぴったりの研修環境がここにはあります。
鳥取という土地で、人と人とのつながりを大切にしながら、
じっくり医療と向き合う2年間をわたしたちと一緒に歩んでみませんか？
まずは一度、病院に足を運んでみてください。きっと、何か感じてもらえるはずです。

Hospital Overview　病院概要

当院は全国にある赤十字医療施設の一つで、開設以来100年以上の歴史を持つ地域の中核病院です。地域医療支援病院、災害拠点病院として、患者さんに安心・安全・快適な医療を提供している急性期医療を中心とした病院です。また数多くのOB開業医とのつながりを大切にした病診連携にも力を入れており、鳥取県東部地区の地域医療支援病院として地域医療の一翼を担っています。その他、災害活動も重視し、日本赤十字社としての救護班の他に、災害派遣医療チーム（DMAT）を編成しています。

施設概要

■ 病床数：350床　　■ 診療科：25科4センター

日本赤十字社について

世界最大のネットワークを持って活動する人道機関で日本赤十字社は
世界の192の地域に広がる赤十字社・赤新月社の一つです。

主な活動内容

① 国際活動　② 国内災害救護活動　③ 医療事業　④ 看護師等養成事業
⑤ 血液事業　⑥ 社会福祉事業　⑦ 救急法等の講習事業
⑧ 赤十字奉仕団活動　⑨ 青少年赤十字活動

Message　メッセージ

歴史と伝統を誇る鳥取赤十字病院で、医師としての第一歩を踏み出してみませんか？中心市街地に立地する当院では便利で快適な環境の中で初期臨床研修生活を送ることができます。当院は1915年（大正4年）の創立以来、地域の急性期医療を担い、地域医療支援病院・災害拠点病院としても地域から信頼を得ています。25の診療科と4センター、350床を擁する充実した体制で、多職種協働を実現。災害医療においてもDMATの編成や救護活動の豊富な実績があります。研修医は今年13名が在籍し、安心の屋根瓦方式で丁寧な指導を受けることができます。赤十字病院ならではのスケールメリットを活かした自由度の高いプログラムで、幅広い経験を積むことが可能です。患者さんとの接し方を学び、医師としての礎を築く意義深い2年間を、ぜひ当院で共に過ごしましょう！

プログラム責任者
山代　豊

Program　研修プログラム

（例）

	24週	4週	4週	4週	4週	12週
1年次	内　科	外科	小児科	産婦人科	精神科	救　急

	4週	48週
2年次	地域医療	自　由　選　択

※上記を基本にプログラムローテーションは相談の上決定します。
※内科24週以上、救急12週以上、外科、小児科、産婦人科、精神科、地域医療はそれぞれ4週以上の研修を行う。
※一般外来研修は、並行研修またはブロック研修により 4 週以上の研修を行う。

Voice

実践的な経験を
多く積むことができる

研修医　**有藤　朋樹**

鳥取赤十字病院は鳥取市の二次救急医療を担う病院なので多くのcommon diseaseを経験することができます。当直では救急車やウォークイン患者のファーストタッチを積極的に行い、救急研修終了後は日中にも救急対応を行う日もあり、自分で考え、行動に移す機会はとても多いです。当然はじめはわからないことやできないことが多いですが、上級医をはじめ様々な職種の方に相談しやすく、日々できることが増えていき、成長を実感できます。

研修医同士で高め合うことができる環境

研修医室が医局内に独立してあるため、研修医同士で症例についての議論や経験症例から学んだことの共有がしやすい環境になっています。自由選択期間が長く、選択可能な病院・診療科の幅が広いため、自分の学びたい分野を効率的に学べることに加え、それぞれが自身の選択した病院・診療科での経験を共有することでお互いの成長につなげることができると思います。

スケジュール（例）

8時ごろに出勤し、担当患者さんの情報収集後に朝回診をします。カルテ作業後に外来で予診をとったり、救急対応をしたりします。午後からは病棟対応や指導医とのディスカッションを行い、次の日以降の方針を考えています。

- 8:30　出勤～朝回診
- 9:30　外来予診
- 12:00　昼休憩
- 13:00　病棟業務
- 16:00　カンファレンス、夕回診
- 17:30　退勤

Voice

医師としての第一歩を踏み出すのに相応しい環境

研修医　佐藤　弘子

研修医として働き始める際は期待と同時に不安も多いと思いますが、当院にはその不安を乗り越えられる良い環境が揃っています。上級医の先生方は教育熱心で、気軽に質問できる環境を作ってくださっています。さらにコメディカルスタッフの方々も温かく見守ってくださり、チームとして研修医を支えてくださるため、積極的にファーストタッチや手技に挑戦しやすいです。このような恵まれた環境で日々成長を実感することができます。また、私の研修医の同期は6人とちょうど良い人数で、互いに切磋琢磨し、困ったときには支え合い、プライベートでは皆で食事に行くことでリフレッシュできており、楽しく充実した研修生活を送れています。

将来を見据えた柔軟な研修ができる

当院の研修プログラムは、自由選択期間が長く、院外研修の期間もしっかりと取ることができます。この点は将来を決めかねていた私にとって、様々な診療科や関連病院を実際に回らせていただく中で熟考することができ、非常に魅力的でした。進路が明確な方にとっても、必要な知識や技術を習得できる体制が整っており、ぜひお薦めしたいです。

スケジュール（例）

午前中は初診の患者さんの予診を行います。患者さんが来られていないときに入院患者さんの症状や検査結果などを把握し、回診、カルテ記入なども行います。午後は入院患者さんのカンファレンスを行った後、上級医やコメディカルの職員の方と回診に行きます。そのほか病棟での処置や救急患者さんの対応をしたりしています。

8:30　出勤　問診（朝回診、カルテ作業）

12:00　昼休憩

14:00　カンファレンス

15:00　夕回診

17:10　退勤

院外研修 External training

鳥取県だけでなく、他県の病院でも研修できます。（期間に制限あり）
どの研修先も魅力的な学びにあふれています。

地域医療 奈義ファミリークリニック

0歳～100歳まで対応する家庭医療と地域の身近な医療を目指すプライマリ・ケアを行っており、また4年間で優秀な家庭医を育てる研修プログラム（日本プライマリ・ケア連合学会認定 新・家庭医療研修プログラム、日本専門医機構 総合診療専門医研修プログラム）を提供しています。

地域医療 湯郷ファミリークリニック

地域医療 津山ファミリークリニック

救急科 津山中央病院

岡山県北唯一の救命救急センターで、年間約5,000台以上の救急車と受診者も年間19,000人を超え、1次から3次までの豊富な症例を幅広く経験できます。特に3次救急とICUの全身管理は、救急科専門医の指導を受け正式な手技習得ができます。またドクターカー運用もしており、希望者は同乗実習も可能です。

救急科 豊岡病院

自由選択 高山赤十字病院

救急科 高知赤十字病院

救命救急センターは、1次から3次まで様々な病態を経験することができます。救急部及び各専門科の医師の指導のもと、研修医の先生方にはファーストタッチを任せており、コメディカルスタッフとも連携を取りながら、チーム医療を学んでいただきます。

鳥取県内の研修先

救急科

1. 鳥取赤十字病院
2. 鳥取大学医学部附属病院
3. 鳥取県立中央病院 など

地域医療

4. 智頭病院
5. 岩美病院

精神科

6. 鳥取医療センター
7. 渡辺病院
8. 鳥取大学医学部附属病院 など

その他

9. 鳥取県立中央病院
10. 鳥取市立病院
11. 鳥取生協病院
12. 鳥取大学医学部附属病院
13. 鳥取市保健所 など

研修サポート体制 Training support system

研修医室

研修医室には各自デスクがあり、集中して勉強できる環境があります。みんなで食事を一緒にとれる大きなテーブルもあり、病院見学の際にはそこで懇親会を行うこともあります。またテレビもあり、研修医全員でWEB研修を受けることができます。部屋も1・2年混合のため、分からないことがあれば先輩研修医にすぐに質問することができるのが利点です。

臨床研修セミナー

研修医が知っておくべき基本的疾患・診療内容について、各診療科やコメディカルなど各部門が講義形式で研修を行っています。また、研修医も講師側となり、テーマを自ら設定し、レクチャーを行い、プレゼンテーションスキルを学びます。

図書室

医学専門誌や雑誌などを病院で購入し、自由に閲覧することができます。必要な書籍があれば、申請の上病院が購入することも可能です。また、文献検索サイトに病院が加入しているため、研修医はいつでも閲覧することができます。

電子カルテ

研修医室には電子カルテがあり、自由に使用することができます。救外で対応した患者さんを確認したり、自分が回っている診療科に入院している患者さんのカルテを確認することができます。

学会・研修サポート

最新の知識を得るために、学会や研修の参加を推奨しています。出張費用も支給されますので、院外での研修活動も活発に行うことができます。なお、参加回数にも制限はありません。

研修医アンケート Q A

職場の雰囲気は？

すごく良い 75%	良い 25%

研修医同士の仲の良さは？

すごく良い 85%	良い 15%

当院を選んだ理由

1位……雰囲気が良かった
2位……研修医同士の仲が良かった
3位……プログラムの自由度の高さ
4位……立地が良い

休日の過ごし方は？

1位……旅行
2位……ゲーム
3位……日直

処遇・福利厚生

身　分	臨床研修医（常勤医師）	
勤務時間	平日8：30 ～ 17：10　※育児短時間勤務制度あり	
休　日	土日祝日・年末年始・年次有給休暇・創立記念日	
社会保険	健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険	
給　与	基本給	320,000円/月（1年次） 373,000円/月（2年次）
	住宅手当	28,500円/月を上限に家賃半額を支給 ※初回敷金・礼金全額支給
	時間外手当	80時間/月を上限に支給
	研修支援	150,000円を上限に学会・研修会費支給
賞　与	年	800,000円（1年次） 1,200,000円（2年次）
	退職時	400,000円（初期研修修了時）
当直・休日出勤	原則月4回	

応募について

募集人数	6名
応募資格	医師免許取得予定者または取得者
募集期間	ホームページにてお知らせしています。
選考方法	書類審査及び面接試験
書　類	① 鳥取赤十字病院研修医選抜面接試験願書 ② 卒業証書の写し、又は卒業（見込み）証明書 ③ 成績証明書
提出部署	〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町117番地 鳥取赤十字病院 総務課　臨床研修担当 TEL：0857-24-8111　FAX：0857-22-7903 E-mail：kyouiku@tottori-med.jrc.or.jp

一人じゃないから、
がんばれる。

鳥取赤十字病院には、支えてくれる先輩、仲間、患者さんとの出会いがあります。
そのすべてが、あなたの力になります。

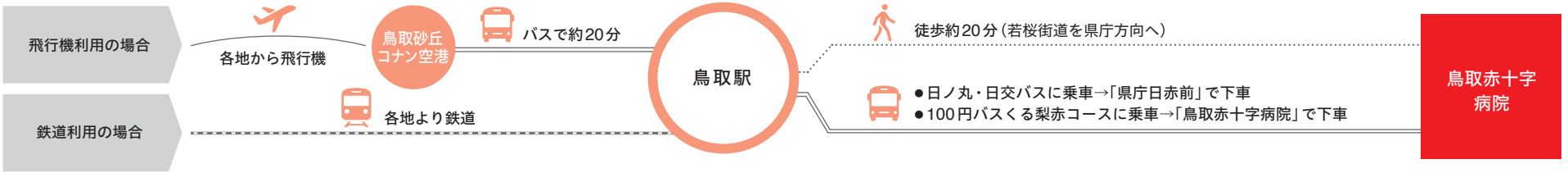
病院見学 随時募集中！

参加をお待ちしています！

当院の見学をご希望の方は、お気軽にURLまたはQRコードよりお申し込みください。
https://www.tottori-med.jrc.or.jp/job/kensyuui/kengaku

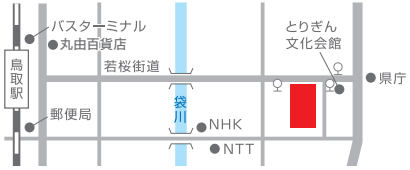
◀お申し込みはこちらから
鳥取赤十字病院 病院見学

ACCESS



日本赤十字社 Japanese Red Cross Society 鳥取赤十字病院

〒680-8517 鳥取県鳥取市尚徳町117
TEL 0857-24-8111 FAX 0857-22-7903
URL https://www.tottori-med.jrc.or.jp/
MAIL kyouiku@tottori-med.jrc.or.jp



人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.